

ご意見・ご要望		投稿日	平成29年5月6日
件名	甲府市立遊亀公園附属動物園について		
本文	<p>遊亀公園の動物園に本日、遊びにいきましたが、20年以上前に私が子供の頃行った頃と何ら変化がありませんでした。動物の飼育環境が悪く、狭くコンクリートで囲まれた檻に入れられている動物が本当にかわいそうでした。最近では、自然の環境に近い展示をしている動物園が多いなか、あまり清潔とは言えない狭い檻の中で寝るしかできない動物を見せても来園者にいい印象を与えないのではないのでしょうか？駅近くにあるというのは利点かもしれませんが、動物園は動物が主役です。動物達が住みやすい環境を整えていただくには、土地の広い場所に移転をしてもいいのではないのでしょうか？本日も来園者は多く、動物に興味がある人はたくさんいるのだと思います。市民は車移動がメインなので、少し遠くに移転しても来園者は減らないかと思えます。コンドルが羽を広げて飛ぶ姿や、ユキヒョウや虎が駆け回る姿を私も見たいし、子供たちにも見せてあげたいです。何卒、ご検討くださいますようお願いいたします。</p>		
回答		回答日	平成29年5月15日
担当部署	建設部 まち保全室 公園緑地課		
本文	<p>本市の遊亀公園・附属動物園は、平成31年に100周年を迎えます。この間、周辺環境の変化や施設の老朽化が進み、動物の展示効果などからも改善が必要であるため、専門的知識を有する学識経験者や公募による市民、地元関係者等で構成する「甲府市遊亀公園・附属動物園整備計画策定委員会」を設置し、動物園や公園に関する事項について協議する中で、整備計画（素案）を作成したところでございます。</p> <p>また、動物の飼育環境の改善を前提に、郊外移転についても検討いたしました。また、用地の確保などが課題となり、現在地において再整備を行うこととしました。</p> <p>今後、公園全体の面積や整備手法等を勘案する中で、コンドルやユキヒョウに限らず、個別の動物に対する整備水準を決定してまいります。</p> <p>今後につきましても、市民の皆様や関係機関と連携し、遊亀公園・附属動物園の魅力向上に努めてまいりたいと考えておりますので、何卒、ご理解いただけますようお願いいたします。</p> <p>この度は、貴重なご意見をいただき、誠にありがとうございました。</p>		